

「共同研究調査」報告

2014年度

戸田龍介・岡村勝義「農林漁業団体および非営利団体のための簿記会計の役割」

研究課題「農林漁業団体および非営利団体のための簿記会計の役割」に対して、研究調査助成を頂いた。当該助成による具体的な活動としては、主に、熊本市小峰にある未来税務会計事務所の所長である西田尚史税理士へのヒアリング調査があげられる。西田氏は、ヒアリング調査時、全国農業経営コンサルタント協会の会長であった。さらに西田氏が所長を務める未来税務会計事務所の地下書庫には、農業に関する標準・基準に関する書類が保管されており、そういった貴重な資料の調査も当該助成による活動であった。なお、当該の調査に基づく具体的な研究成果については、『経済貿易研究』No. 41（2015）における「研究業績一覧（2014年）」を参照されたい。

2015年度

兼子良夫・森田圭亮「財政学研究と高等教育」

2015年10月10日に愛知産業大学短期大学にて開催された日本説得交渉学会第8回講演・研究大会にて、「個人住民税制度改革の説得と配当所得」を兼子良夫（神奈川大学）と黒田克裕（三堀功税理士事務所）の共著論文として研究報告した。なお、本研究報告は、上記学会の発表論文集36頁において、「本研究は神奈川大学経済貿易研究所の共同研究助成を受けている。」と明記されている。

なお、本研究をより深めて、国内の査読付きジャーナルに投稿するために、現在推敲を重ねている。